



平成28年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成28年1月28日

上場取引所 東

上場会社名 旭情報サービス株式会社
 コード番号 9799 URL <http://www.aiskk.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役財務経理部長
 四半期報告書提出予定日 平成28年2月12日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(氏名) 田中 博
 (氏名) 英保 吉弘

TEL 03(5224)8281

(百万円未満切捨て)

1. 平成28年3月期第3四半期の業績(平成27年4月1日～平成27年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年3月期第3四半期	7,265	3.0	476	30.5	489	27.2	327	35.7
27年3月期第3四半期	7,056	2.7	365	9.6	384	10.4	241	3.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年3月期第3四半期	42.14	—
27年3月期第3四半期	31.04	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
28年3月期第3四半期	8,070	6,574	81.5	844.91
27年3月期	8,460	6,483	76.6	833.04

(参考)自己資本 28年3月期第3四半期 6,574百万円 27年3月期 6,483百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
27年3月期	—	15.00	—	15.00	30.00
28年3月期	—	15.00	—		
28年3月期(予想)				15.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成28年3月期の業績予想(平成27年4月1日～平成28年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,750	2.6	670	10.5	680	8.4	450	15.4	57.82

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)詳細は、【添付資料】P.2「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	28年3月期3Q	8,264,850 株	27年3月期	8,264,850 株
② 期末自己株式数	28年3月期3Q	483,772 株	27年3月期	481,567 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	28年3月期3Q	7,782,179 株	27年3月期3Q	7,785,467 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、【添付資料】P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	2
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期財務諸表	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	
第3四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、中国経済の減速等の不安要素はあるものの、企業収益の拡大とともに雇用・所得の改善傾向が継続しており、個人消費も底堅い動きがみられるなど緩やかな回復基調で推移しました。

情報サービス産業におきましては、クラウドサービス等の需要を軸に国内企業などのIT投資全般は堅調に推移しておりますが、価格面では依然として企業のコスト削減姿勢が続いております。

このような情勢の下、当社では、引き続きアウトソーシング事業の推進強化に注力し、取引拡大や案件ごとの採算性向上に努めた結果、売上高の伸長とともに利益面も増加しました。

当第3四半期累計期間の経営成績は、売上高7,265百万円(前年同期比3.0%増)、経常利益489百万円(前年同期比27.2%増)、四半期純利益327百万円(前年同期比35.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期会計期間末における資産合計は、前事業年度末に比べ390百万円減少し、8,070百万円となりました。

流動資産は117百万円減少し、5,502百万円となりました。主な要因は、有価証券292百万円の増加や前払費用64百万円の増加があったものの、現金及び預金442百万円の減少や売掛金31百万円の減少があったことによるものです。固定資産は272百万円減少し、2,568百万円となりました。主な要因は、保険積立金100百万円の増加や前払年金費用49百万円の増加があったものの、投資有価証券408百万円の減少があったことによるものであります。

当第3四半期会計期間末における負債合計は、前事業年度末に比べ480百万円減少し、1,496百万円となりました。

流動負債は450百万円減少し、1,390百万円となりました。主な要因は、その他に含まれる預り金81百万円の増加があったものの、賞与引当金320百万円の減少やその他に含まれる未払消費税等195百万円の減少があったことによるものであります。固定負債は前事業年度末に比べ30百万円減少し、105百万円となりました。主な要因は、役員退職慰労引当金28百万円の減少によるものであります。

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、前事業年度末に比べ90百万円増加し、6,574百万円となりました。主な要因は、配当金233百万円の支払いによる減少があったものの、四半期純利益327百万円の計上があったことによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点において、平成27年4月30日発表の通期業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の算定方法)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用しております。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,251,416	2,808,696
売掛金	1,650,664	1,618,670
有価証券	410,637	703,315
前払費用	40,824	105,124
繰延税金資産	257,243	257,381
その他	9,126	9,450
流動資産合計	5,619,910	5,502,639
固定資産		
有形固定資産	60,164	53,005
無形固定資産	16,951	15,049
投資その他の資産		
投資有価証券	569,378	161,147
長期預金	1,000,000	1,000,000
敷金及び保証金	203,663	201,943
保険積立金	717,098	817,338
前払年金費用	168,696	217,819
その他	105,104	101,783
投資その他の資産合計	2,763,940	2,500,033
固定資産合計	2,841,056	2,568,088
資産合計	8,460,967	8,070,727

(単位:千円)

	前事業年度 (平成27年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成27年12月31日)
負債の部		
流動負債		
短期借入金	230,000	230,000
未払金	88,770	77,051
未払費用	407,053	442,532
未払法人税等	109,540	70,821
賞与引当金	652,700	332,106
その他	352,984	238,074
流動負債合計	1,841,048	1,390,585
固定負債		
リース債務	4,467	3,479
繰延税金負債	34,082	32,929
役員退職慰労引当金	97,520	69,390
固定負債合計	136,070	105,798
負債合計	1,977,119	1,496,384
純資産の部		
株主資本		
資本金	733,360	733,360
資本剰余金	624,519	624,519
利益剰余金	5,496,263	5,590,775
自己株式	△360,965	△363,040
株主資本合計	6,493,177	6,585,613
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	70,437	68,495
土地再評価差額金	△79,767	△79,767
評価・換算差額等合計	△9,329	△11,271
純資産合計	6,483,848	6,574,342
負債純資産合計	8,460,967	8,070,727

(2) 四半期損益計算書
(第3四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成26年4月1日 至平成26年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成27年4月1日 至平成27年12月31日)
売上高	7,056,875	7,265,765
売上原価	5,648,159	5,731,827
売上総利益	1,408,716	1,533,938
販売費及び一般管理費	1,043,077	1,056,950
営業利益	365,638	476,988
営業外収益		
受取利息	5,768	6,422
受取配当金	3,856	4,611
賃貸不動産収入	5,644	5,999
助成金収入	9,896	1,359
雑収入	2,561	1,611
営業外収益合計	27,726	20,004
営業外費用		
支払利息	4,258	2,537
賃貸不動産費用	4,283	4,834
営業外費用合計	8,541	7,371
経常利益	384,823	489,620
特別利益		
保険解約返戻金	—	5,403
特別利益合計	—	5,403
特別損失		
固定資産除却損	47	56
特別損失合計	47	56
税引前四半期純利益	384,775	494,967
法人税等	143,077	166,982
四半期純利益	241,698	327,985

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社の事業は、情報サービス事業ならびにこれらの附帯業務の単一事業であります。したがって、開示対象となるセグメントはありませんので、記載を省略しております。